

NO, 142

オリエンタル
労働衛生
ニュース

ORIENTAL

INDUSTRIAL HEALTH NEWS

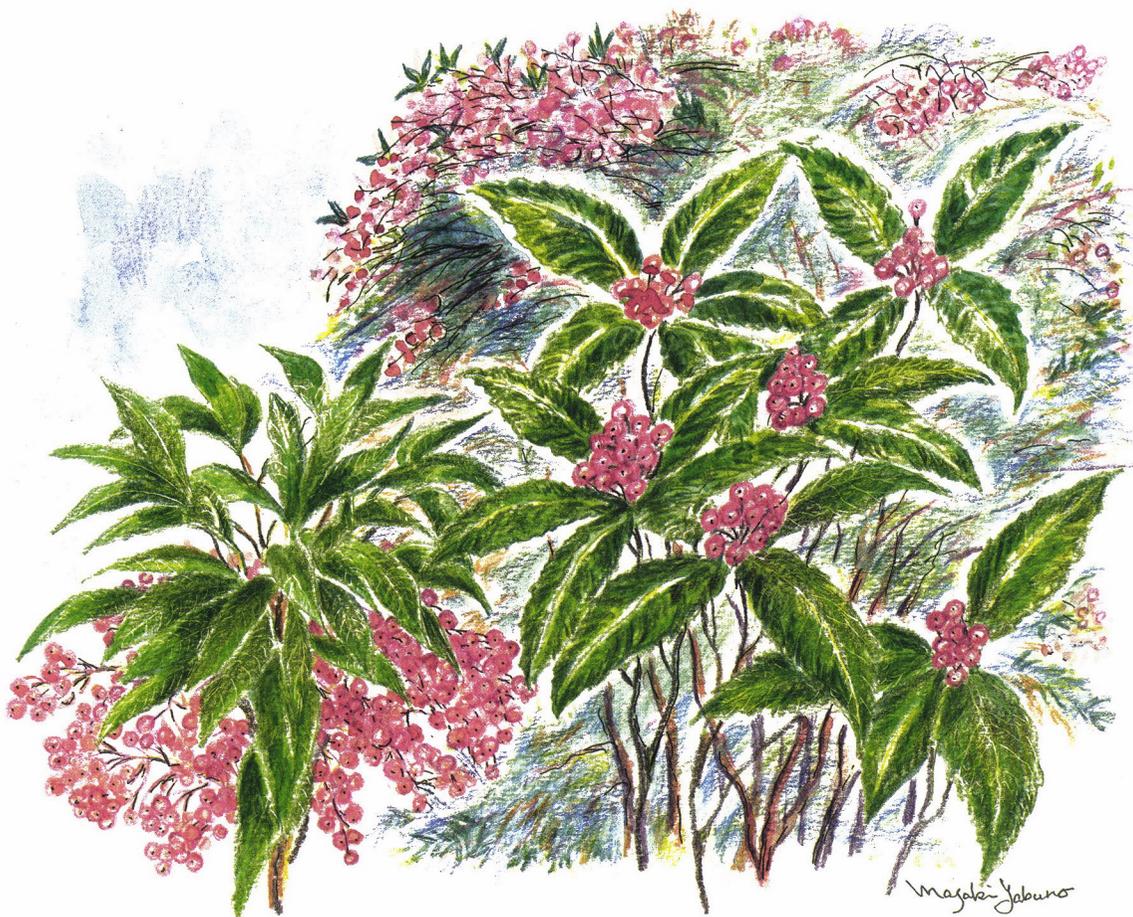
JAN.25.2023

発行/一般社団法人 オリエンタル労働衛生協会

〒464-0850 名古屋市千種区今池1-8-4 TEL052(732)2200(代)

発行人/福田 吉秀 編集人/伊藤 達夫 構成/藪野 正樹

E-mail:oriental@muh.biglobe.ne.jp



絵・藪野正樹(二紀会会員)「新春の赤い実ーセンリョウ、マンリョウそして南天」



一般社団法人 オリエンタル労働衛生協会

URL <http://www.oriental-gr.com/orn/oriental.htm>

新春の御挨拶

愛知労働局長 代 田 雅 彦

新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

令和5年の年頭に当たり、愛知労働局の行政運営に対する皆様の日頃からの御理解と御協力に改めて御礼申し上げますとともに、今年一年の所信の一端を述べさせていただきます。

本県では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、有効求人倍率（季節調整



で影響を及ぼし得ることから、これらの状況について、引き続き注意する必要があると認識しています。

こうした経済・雇用情勢の中、愛知労働局においては、労働災害防止対策について、これまで「危なさと向きあおう」のキャッチフレーズの下で、リスクアセスメントの正しい理解を進めてまいりましたが、今年度からこれを発展させ、生産性や品質の向上と安全性の向上を一体的に図る「安全経営あいち」の推進の取り組みを通して、安全で安心して働くことのできる職場環境の実現に向け各施策を推進してまいります。

一方で、基幹産業である自動車関係製造をはじめ、様々な産業において、半導体を始めとする部品の供給制約、原材料価格の高騰、物価上昇、円安等、さらには、新型コロナウイルス感染症が様々な面

未然に防ぐための管理の仕組みや、高齢化社会の進展により病気を抱えた労働者が増えていることに合わせた治療と仕事の両立支援の仕組みの拡充に向けた施策に取り組みでまいります。

こうした課題に加え、腰痛対策、熱中症予防対策等を中心とした職業性疾病防止対策及び改正石綿障害予防規則等の推進についても重点的に取り組み、労働者の健康確保の推進を図ってまいります。

本年も多様な課題に適切に対応していく所存ですので、皆様の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとってより良い年になるよう衷心より祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。

労働者の健康確保に向けた対策については、職場における化学物質等の自律的な管理への法令改正が進められている中、化学物質リスクアセスメントを中核とした実効性ある管理の仕組みの定着が求められています。また、メンタルヘルス不調者の発生を

新年のご挨拶

協会理事長 福田 吉秀

あけましておめでとうございます。

会員並びに関係事業所の皆様におかれましては、健康やかに新年を迎えられたことと思います。

平素は当協会の健康支援事業に、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス

感染症は、発生から4年目第8波に入る中、皆様におかれましては引き続き感染対策に追われての新年と思われま

す。また、今冬は故郷への帰省、旅行など行動制限のない年末年始となりましたことで、皆様には引き続き換気の徹底、マスクの着用、手の消毒、手洗い、大勢での行動を控える等、予防対策に取り組んでいただくことをお願い申し上げます。

本部のメデイカルクリニックでも、ワクチン接種の充実と同時に、発熱外来も併設して本年も継続して行います。

次に労働安全衛生法に基

づく一般健康診断は、健康診断では受診率の向上はもとより、各種がん検診の受診勧奨、また6割を超える有所見率の低下につきましても今年も積極的に取り組んでまいります。

ストレスチェックでは、労働者が50名以上の事業所が義務となっておりますが、50名未満の事業所におかれましても是非ともストレスチェックを導入して頂き、メンタルヘルズ不調を未然に防ぎ、職場改善等に役立てて頂ければ幸いです。

次に協会が実施する特定健診及び特定保健指導では、各種健康保険組合のご協力のもと受診率向上に努めるとともに、生活習慣の見直し改善に取り組んでまいります。

その他、協会の取り組みとして、毎年、全国労働衛生団体連合会などが実施する精度管理事業に、大阪支部並び東京支部で参加、今以上の高

い評価を頂き皆様には安心して受診していただけるよう取り組みでまいります。

最後になりましたが、今後とも皆様のお役に立つことができる健診機関を目指し、今以上質の高い健診を実施してまいる所存でございます。本年も皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたしました。年頭のご挨拶とさせていただきます。



最新の労働衛生の動向について

(労働衛生管理者講習会の講演から要約)

愛知労働局労働基準部健康課 井奥 善久 課長

(1) 第13次労働災害防止推進計画、愛知県内の業務上疾病発生状況、定期健康診断結果

第13次労働災害防止

推進計画(健康課部分)について

一つ日は死亡者数が40名を下回るといふことです。さらなる減少を目指すといふことですが、実際、ここは9月末現在で25名ということ、同時期比で5人程増えています。休業4日以上の死者数について2022年までに、2017年の6700人に比較し、5%以上減少させ、6400人以下を目指すといふことです。9月末現在で、6407人(コロナ感染

症4787人を除く。同時期比-319人)になっています。

いま、コロナで労災認定を受ける方が非常に多くなっている状況です。

推進については、次の項目を挙げさせていただいております。

① 過労死等の防止等労働者の健康確保対策の推進
 ・ 過重労働による健康障害防止対策

過重労働となると医師の面接指導を受けなくてはならないとなっております。実際のところ、医師の面接指導を受ける方というのが非常に少ない状況です。その対策を講じているところでは、

・メンタルヘルス対策

対策の一つにストレスチェックがあります。ストレスチェックは労働者50人以上の事業場ということですが、50人未満のところはメンタルヘルス対策が若干遅れているところがあります。そこで、50人未満の事業場に対してメンタルヘルス対策をどうするか、が今課題として挙げられています。

② 就業構造の変化及び働き方の多様化に対応した対策の推進

・ 腰痛予防対策
 業種的には愛知県内では一番多い業種として介護があります。こうした業種に向けて業界で腰痛対策をどうするかということでは、

・ 熱中症対策
 暑い時期に合わせて啓発活動を続けさせて頂いたということでは、

③ 治療と仕事の両立支援の推進
 病気の治療をしながら仕事をするにはどうするかということでは、医師会とか



関係機関と協力しながら推進を図っているところであります。

④ 化学物質等による健康障害防止対策の推進

・ 化学物質、石綿、粉じん対策
 健康課の方で機会があるたびにきちんと説明をさせて頂いております。

・ 受動喫煙対策
 助成金等の対応とか受動喫煙対策を説明させて頂いております。

令和3年の業務上疾病

表は愛知労働局管内、前年との対比。

① 前年比147.2%と増加した。② 新型コロナウイルス感染症を除くと、前年比90.3%と前年比で減少した。③ 熱中症

は大幅に減少した。④今年も新型コロナウイルス感染症の件数が大幅に伸びており、全体の81%が新型コロナウイルス感染症となっています。

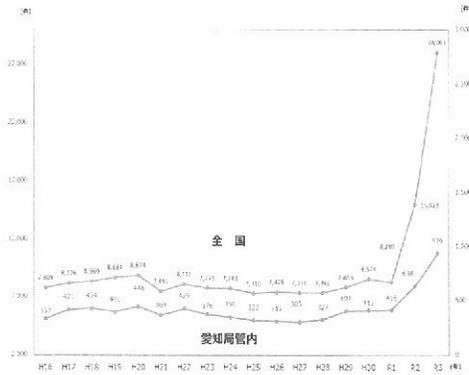
	令和3年件数 (概要)	【参考】 前年同期	前年同期比
業務上疾病	939	638	147.2%
病原体による疾病	560	195	287.2%
新型コロナウイルス感染症	530	185	286.5%
新型コロナウイルス感染症を除く業務上疾病	409	453	90.3%
腰痛	294	274	107.3%
熱中症	28	92	30.4%

熱中症の前年同期は、92人と全国ワースト・1でしたが、令和3年では努力と気候の影響もあり、減っています。

令和3年の業務上疾病

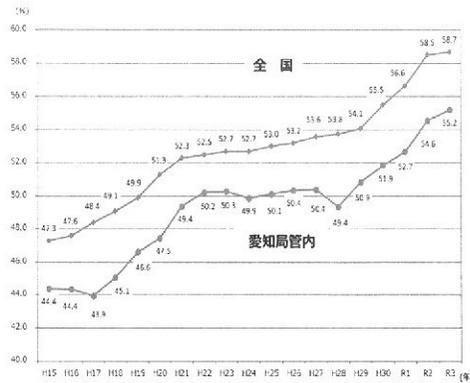
①2年連続で増加していますが、全国の方が増加率が大きいことが分かります。

傷病別業務上疾病発生状



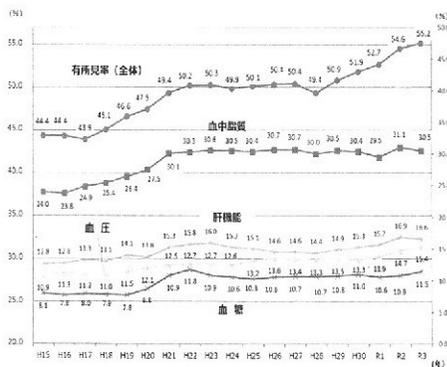
況(グラフ略)では、令和2年からコロナが統計上表れ始め、令和2年、3年と大きく影響しています。また腰痛が業務上疾病の大半を占めています。腰痛は若い人でもなります。腰の筋力が衰える高齢者の方や女性の方が、同じ作業をしても負担がかかるのかなと思います。こうした方が腰に負担がかかるような姿勢で作業をされる場合、作業形態の見直しを事業者の中で考えていただければと思います。

定期健康診断 有所見率の推移



定期健康診断における 検査項目別の 有所見率の推移

下の方は血中脂質、肝機能、血圧、血糖です。生活習慣に関わる項目を抜粋して挙げています。生活習慣との関連がうかがわれます。



(2) 愛知県内の工業中毒 発生事例。 これからの化学物質 管理の仕組み

職場における

化学物質管理の課題

労働災害の発生状況

- ・化学物質による休業4日以上
の労働災害のうち、特定
化学物質障害予防規則等
(特化則)の特別規則対象
外の物質による労働災害
が約8割です。

- ・特定化学物質障害予防規
則等に追加されると、その
物質の使用をやめ、危険性・
有毒性を十分に確認、評価
せずに規制対象外の物質
に変更し、その結果、十分
な対策が取られずに労働
災害が発生。

愛知県内の工業中毒等

発生状況

(註 令和3年分)

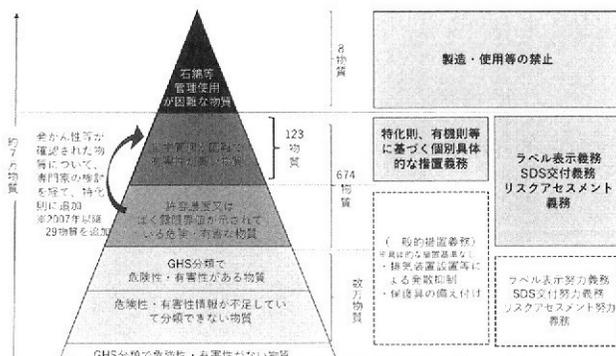
- (1) ビルメンテナンス業 (二酸化炭素/未規制物質) ダニ駆除のため殺虫剤を散布したところ、当該場所です掃を行っている別事業場の作業員に嘔吐等の症状が出た。

(2) 製鉄・製鋼・圧延業 (水酸化ナトリウム/ラベル表示、SDS交付物質) 屋外

でタンクローリーから工場内のタンクへ、水酸化ナトリウム水溶液を圧送していたところ、ホースの先端が暴れ出し、ホースから噴き出した水酸化ナトリウム水溶液が周囲の作業員にかかり、化学熱傷を負った。以上、中毒が出たのは一人だけではなく複数出たものをあげています。二つ日の事例では、圧力が強いとホースが跳ねることがよくあると聞きます。つい最近は一酸化炭素中毒事故ということでテレビで大きく報道されていましたが、名古屋市内の工場で事故がありました。所轄の労働監督署で調査中です。いずれにしても、事故が起これば対策を講じなければいけなくなります。本省から通達、指示が来れば対策をとって頂かなくてはいけませんので、その辺りはご了解ください。

労働安全衛生法令における

化学物質の体系



この三角形の図はご覧になったことがあると思います。法令の体系の中で化学物質の考え方ということで、私どもでも機会があるたびに図を作って話をさせて頂いています。製造禁止の物質が三角形の上の部分、8物質あります。その下の部分、特別規則

で規制されているのが123物質。その下にラベル表示義務とかSDS交付義務、リスクアセスメント義務がある物質が上の物質と合わせて674物質あるということになります。また、その下は努力義務になっていて、対策については講じられていない会社が多いのではと思います。先ほども話したように、この下の部分で災害が発生している現状があります。こうした現状をなんとかしなくてはいけないということで、化学物質を管理する体系が変わってきています。

化学物質を取扱う

事業場からの

アンケート結果

2016年と2022年の比較が出ていますが、2016年は化学物質のリスクアセスメント義務化の年で、2022年は薬剤、溶剤など化学物質を新規に使用する場合、リスクアセスメントを実施しているか、を私

どもで確認したということですが。リスクアセスメント義務化を知っていたかが「知っていた」とするのが62・2%、2022年の薬剤、溶剤など化学物質を新規に使用する場合、リスクアセスメントを「実施している」の回答が68・8%でした。わずかな差ですが多少伸びてきていると思います。リスクアセスメントの実施は少しでも前進して頂いているような感じが見受けられます。

リスクアセスメントはどの部署で行っているか、については「現場」とする回答が伸びてきているように思います。リスクアセスメント自体は法令上、事業者がやるという事になっていきます。ですから現場任せというより、企業一丸となってやるというのが本来のやり方だと思います。化学物質は数が多いし、企業の規模が大きくなればこういう形になるのかな、と思います。

現場で行った後が問題で、

現場の責任者、衛生管理者、その上の衛生委員会、事業者と、きちんと順序立ててリスクアセスメントが上の方に伝わった結果、上から指示がおりるかどうかが重要かなと思います。ですから、現場でやること自体は問題ないのですが、その後の取組みが重要だと思います。

自主点検、「リスクアセスメントの結果を上にどう使っていますか」というところで、「現場掲示・備え付け」が57・2%、「衛生委員会報告等」36・3%ですが、ただ現場掲示というのではなくてきちんと上の方へ挙げて、対策を講じていただくのがいいのかな、と思います。また、「化学物質や粉じんを吸い込まないため、防毒マスクや粉塵マスクを使っていますか」の問いに対して、「使っている」が9割弱になっています。マスク自体は理解を得られていて、きちんとマスクをしようという雰囲気は出ていると思います。

化学物質を取扱う事業場からのアンケート結果(まとめ)

- ①化学物質リスクアセスメントの実施を認識している事業場は増えてきている。
- ②リスクアセスメントの実施を現場にさせ、結果は事業場で掲示する等している。
- ③呼吸用保護具を使用している事業場が大半であるが、作業員が保護具の管理をしている事業場も多い。—ということです。

(註) 化学物質法改正の全体像・施行期日等は、労働局のリーフレット等を参照してください。

(3)労働者の心身の健康確保のための総合的対策

リスクを踏まえた健康確保措置—課題①

- (1)事後措置等への希薄な意識
- 健康診断の実施のみで、義務を果たしたと考えている

場合がある。健康診断をやっただけで終わりと思っておられるところがかなり多いと思います。

(2)事後措置等と保健指導等の混同

- 事後措置等(義務)
- 主として適切な就業制限等を行います。
- 保健指導等(努力義務)
- 日常生活面での指導(食生活や生活習慣の改善指導等)。

• 再検査・精密検査の受検勧奨等

再検査・精密検査は、単に受診を促すだけでなく、検査結果を、意見を聴く医師等に提出するよう働きかけ、就業上の措置の適切な決定に資すべき。

—課題②

事後措置等を適切に行うためには、医師等からの意見聴取の際に、できるだけ詳しい情報を提供すべき

です。

医師等に提供すべき情報として、

- ・ 作業環境・労働時間・労働密度・深夜業の回数、時間数・作業態様・作業負荷の状況・職場巡視の機会・労働者面接の機会・過去の情報等・二次健康診断の結果等・再検査、精密検査の結果等

医師に提供する情報は多ければ多いほど良いと思いますが、これらの情報を複数の部署にまたがって管理しているとなると、医師の手元に行かないということになります。そういう管理に問題点があります。ですから各情報を労働者ごとに一元的に管理しておくべきです。

健康保持増進措置―課題

会社の方でも健康器具を揃えて一生懸命体力増進に努めておられるところがあります。こうしたことで健康確保

措置をやっているんです、と間違えて解釈されて一生懸命されているところがあります。健康診断とかストレスチェック、長時間労働者の面接指導等は健康確保を目的とした措置ということで、こうしたことをきちんとやることで健康障害のリスクを把握することが可能になってくるのではないかと思います。

リスクを踏まえた

健康確保措置

健康診断・長時間労働者に対する医師による面接指導・ストレスチェック等は、共通の目的を有する制度です。

- ・ 健康リスクを把握する。
- ・ 健康リスクの認められた労働者に適切な事後措置等（就業制限等）を行い、労働者の健康を保持する。

3つともほぼ同様の手順、内容で事後措置について定められている↓総合的に評価すべきーになっています。

重点事項等

- ・ 健康診断・面接指導・ストレスチェック等を、単に実施するのではなく、健康障害リスクのために活用する認識を。
- ・ 医師等からの意見聴取を行う際は、できるだけ詳しい情報を提供する。そのために、労働者ごとの一元管理を。

義務である事後措置等と、努力義務である保健指導、健康保持増進措置を整理し、両輪として総合的に推進する。

- ・ 多様で柔軟な働き方を認める取組みは、労働者全体の健康水準向上にも寄与する旨、認識を。

総合的対策は、事業者による基本方針の表明の下、衛生委員会等での調査審議を経て推進を。健康管理部門と人事労務管理部門の連携を。

以上。井奥善久・愛知労働局労働基準部健康課長の講演と、講演資料を参考にまとめました。誌面の都合で十分にご説明できなかった箇所が多々あることをご了解ください。（編集部）

冬を健康に乗り切る「食」のポイント

コロナの新規感染者が、昨年12月以来急増しています。12月16日の愛知県では、1万人近くの新規感染者が出ています。昨年は少し緩んだ時期もあって、忘年会や様々な会

合が催されましたが、また元の巣ごもり生活に戻りつつあるのではないのでしょうか。まず食生活ですが、どうせ外食が存分にできないなら、家で美味しいものを食べな

きや、と考えてしまいます。菓ごもりでの楽しみはまず好きなきなものを料理して食べることに筆頭でしょう。まずここに落とし穴があります。

大切なことは「糖化ストレス」を軽減すること。糖化は老化の原因です。酸化が身体の「錆び」とすれば、糖化は身体の「焦げ」です。

トンカツなど揚げ物は、こんがりきつね色が魅力です。食欲をそそる色の食品は周りにいっぱいあります。から揚げ、ローストチキン、ステーキ、パンケーキ等々。それに毎朝の食卓のトーストや焼き餅だつてそうです。キリがなく思い浮かびます。

AGEは英語の Advanced Glycation End-Products の頭文字をとったもの。終末糖化産物のことです。ブドウ糖などがタンパク質と結合して生まれる物質の最終反応物です。

特に高温が加わると大量にできます。この焼き色はメイラード反応と呼ばれます。このAGEこそが、老化の元

凶といわれます。

これまでシミやシワ、たるみなどの老化は紫外線などの外的な要因とされてきました。が、内的な要因である糖化の進行が一番大きな原因であることが分かってきました。また、血管の老化にもAGEが最も大きな影響を与えているそうです。

加齢性白内障にも糖化が深く関わっています。認知症の原因にも関わっているようです。

老化を進める食べ物のワースト・3は、フランクフルトソーセージ、ベーコン、フライドポテトだといえます。極力食べない方がいいです。調理方法も糖質ケアにつながります。高温であればあるほど、また油が多ければ多いほどAGEは出来やすくなります。

AGEが少なく済む調理法は順に、茹でるから蒸す、焼く、そして一番AGEが多くなるのが、揚げる、となります。

きつねダンスは可愛い

のですが、きつね色の食品は極力避けた方が無難ということです。

(以上は糖尿病、アンチエイ



NHKテレビの「きょうの健康」を観ていたなら、冬バテという聞きなれない言葉を知りました。

夏バテは知っていました。が、冬バテもあるそうです。北風びゅうびゅうの戸外から暖かい家の中へ。この温度差からいろいろな症状が起きます。温度差ではヒートショックがあります。あれはかなり危険です。

ここでの話は冬バテ。なんとなく頭痛がする、肩こり・首の痛みが気になるというもの。お腹の調子も近ごろ便秘や下痢などで変だというのもあるでしょう。

ジング専門医・牧田善二氏の著書「老けない人はこれを食べている」を参考)

もちろん病気の可能性がある。ので、かかりつけの病院に行くにこしたことはありません。

冬バテの可能性だつてあります。まず戸外では首、手首、足首の三首をウォーマーなどで防衛することが大切です。室内では軽い運動も心がけましょう。ラジオ体操、股割り、階段の昇り降りでもいいそうです。

それから朝起きたら太陽光を浴びる。朝食をきちんと摂ること。これで体内時計をリセットできます。体内時計を崩さないことが大切です。そして夜は、決まった時間に睡眠をとるようにしましょう。

皆さん、冬バテをしないようにしてください。

PSA検査について

中高年男性に受診をお勧めします

近年、男性用尿パッドがよく売れているそうです。

中高年男性の悩みは、尿のトラブル。誰にも言えない悩みですが、中高年ともなると大方の方が抱える問題です。

まずはPSA検査を受けましょう。原因が分かるかもしれない。

万が一、前立腺がんの疑いが見つかったとしても、早期発見・早期治療です。

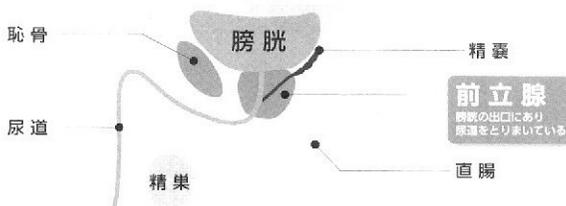
(監修 オリエンタルクリニック泌尿器科医・医博岩間汪美先生)

オリエンタルでは、人間ドックや集団健診の検査項目に、オプションのPSA検査があります。

これは男性特有の臓器である前立腺を調べる検査で、前立腺肥大や前立腺がんの疑いがあるかを知ることができます。検査は血液検査だけです。

名古屋市民の場合、50歳以

前立腺は男性の膀胱の下にあるクルミ大の器官



精液の一部である前立腺液を分泌し、精子の運動機能を助ける働きをしています
名古屋市民健康福祉局のリーフレットから

上の方には、この前立腺がん検診に市の補助があり、ワンコインつまり500円で受診することができます。心配なら40歳台でも検査を受けられることをお勧めします。

血液検査で前立腺特異抗原(PSA)の値を計ります。PSAは、前立腺から出されるタンパク質の一種で、前立腺がんの腫瘍マーカーで、前立腺がんが発生すると値が上昇します。

良性疾患である前立腺肥大症や前立腺の炎症などでも、値は上昇するため、基準値4ng/mlを上回った場合は、精密検査が必要となります。経過観察となる場合があります。

50歳を過ぎたら受けて！ 前立腺がん検診と検診後のながれ

- ▶ 血液検査で前立腺特異抗原 (PSA) の値を測ります
- ▶ PSAは前立腺から出されるたんぱく質の一種で、前立腺がんの腫瘍マーカーであり、前立腺がんが発生すると値が上昇します
- ▶ 良性疾患である前立腺肥大症や前立腺の炎症などでも値は上昇するため、基準値(4ng/ml)を上回った場合は、精密検査が必要になります
- ※精密検査の詳細については、泌尿器科専門医にお尋ねください

がん検診 (ワンコイン 500円)



※PSA 4ng/mlを超過しても、医師の判断により精密検査ではなく経過観察となる場合があります

名古屋市民健康福祉局のリーフレットから

PSA値 判定の目安

4 ng/ml以下は正常。正常ですが、定期的に検診を受けましょう。

上昇するため、基準値4ng/mlを上回った場合は、精密検査が必要となります。4ng/mlを超過しても、医師の判断で精密検査ではなく、経過観察となる場合があります。

4〜10 ng/ml以下はグレーゾーン。前立腺がんの可能性があります。がん以外に前立腺肥大症など、前立腺の他の病気が含まれている可能性があります。

10 ng/ml超。がんが疑われます。数値が高くなるほど、がんの可能性が高くなります。

オリエンタルのPSA検査は、前立腺に異常があるか、どうかの検査で、前立腺肥大

症なのか、前立腺がんの疑いがあるかどうかは特定しませんが、検査値4・0以上あった場合、オリエンタルでは泌尿器科の精密検査受診を勧め、ご紹介をすることになっています。

前立腺肥大症について

前立腺肥大症は中高年の方に多くみられます。肥大化した前立腺が膀胱や尿道を刺激して、結果、尿の切れが悪くなったり、尿の勢いが落ちたり、トイレの時間が長くなったり、尿パッドを利用するという現象が起きます。

高齢になると、ほとんどの男性がかかる病気で珍しくはありません。

これは40〜50歳台で症状が始め、60歳を過ぎると半数以上の方が、放尿力の低下や夜間頻尿を訴えられます。また、80歳までに、約80%の方が前立腺肥大症にかかると思われています。

つまり、高齢男性のほぼ全員が発症するために、男性の更年期症状とか老化現象の一

種というどちらえ方も出来るでしょう。

前立腺肥大症には、「膀胱刺激期」「残尿発生期」「慢性尿閉期」の3期があります。しかし「がん」と違い、ほぼ良性の増殖ですから、命に関わる病気ではありません。しかし放っておくと「尿閉」という尿が出ないなどの症状が出てきます。

前立腺肥大症の治療は、薬を処方されて経過観察ということになります。

泌尿器科の精密検査について

PSA検査で正常値以外の方は、オリエンタルから紹介された泌尿器科の専門医の診察を受けます。

PSAの数値が高いからといって、必ずしも前立腺がんというわけではありません。PSA値は前に述べた前立腺肥大症や前立腺の炎症などで高くなる場合があります。

泌尿器科では前立腺がんの確定をするために、まず医師

が「直腸診」というお尻の穴から指を入れ、直腸越しに前立腺の触診を行います。

がんの多くは石のような塊として察知します。この検査は重要な検査とされていますが、前立腺のすべての場所に触れることができないので、他の検査と併せて行われることがあります。

前立腺がんの治療

治療は早期の前立腺がんには、最近では「監視療法」が行われる場合があります。

その他、放射線、ホルモン療法・化学療法、そして手術があります。専門医と相談して選択します。

手術の場合、年2回、PSA検査などの定期検査を受診します。

最後に

人さまごまですが、PSA検査は是非受けるようにお勧めします。

車の遠出― 備えあれば憂いなし

昨年暮れ、新潟県内で大雪のため国道で20キロにわたる車の立ち往生が発生。約800台が雪の中で取り残されました。他人事のように思われるかもしれませんが、ドライパーにとつて、この「まさか」が無いとは言いつれませんが、そのためにトランクに準備しておきたいものは、軍手、小型のスコップ、飲料水と多少の食料、ドラッグストアで入手できる男女兼用の簡易トイレ、毛布などは必要です。

エンジンかけっ放しで暖をとるとしても、小まめに排気管の周囲の雪は取り除かなければ一酸化中毒になる恐れが大です。時々窓を開け、換気することも忘れないで！ また車内では足元を荷物などで高くすることでエコノミックス症候群を予防しましょう。「まさか」かもしれないが、備えておくことが一番です。

協会ニユース

新しい検査「フォーネスビジュアス検査」を開始しました!

協会では、将来、病気を発症するかもしれないことを予測する、まったく新しい検査「フォーネスビジュアス検査（疾病リスク予測検査）」の取り扱いをこの1月から始めました。

これは少量の血液から7000種類ものタンパク質を分析して、これから将来の疾病リスクを予測するという未来型の検査です。このたび協会では一早く導入しました。

この検査はタンパク質を解析する技術と、NECグループのAIによるビッグデータの解析技術を活用したもので、現在の身体の状態から「将来の疾患予測」と「現在の身体（病気）の状態」を予測します。

4年以内の発症リスク

- 脳卒中、脳梗塞
- 心筋梗塞、心不全

5年以内の発症リスク

- 肺がん

20年以内の発症リスク

- 認知症



生活習慣病リスクチェック
(生活習慣病リスク 検査項目: 2)

- 耐糖能
- 肝臓脂肪
- アルコールの影響
- 内臓脂肪
- 心肺持久力 (VO2Max)
- 安静時代謝量

現在の体の状態

これは昨年来研究を重ね準備したオプシオン検査で、

すでに本部、東京、大阪支部に多数のお申込みを頂いております。疾病予測として、①「心筋梗塞・脳卒中などの4年以内の発症リスク」、②「肺がんの5年以内の発症リスク」、③「認知症の20年以内の発症リスク」な

どです。また現在の身体の状態として「耐糖能」、「肝臓脂肪」、「アルコールの影響」、「心肺持久力」、「安静時代謝量」などがあります。さらに、検査には付帯サービスとして、

気づかぬ緑内障、手遅れになる前に視野検査を受けてみませんか?!

協会では緑内障の検査として、眼底検査、眼圧検査、さらにオプシオンとして視野検査を実施してきました。この1月より視野検査を最新の検査機器と方法にアップグレード致しました。今回導入した視野検査のお勧めポイントは、①AI技術に正確な分析、②3Dスコープを導入した受診者負担の軽減（受診者は正面を見ているだけ）です。3D映画鑑賞に使用するような大型メガネを装着する、らくらく検査を採用しました。

この視野検査（緑内障早期発見スクリーニング）はオプシオンです。

保健師とのオンライン健康相談・指導といったコンシェルジュサービスや生活習慣改善に役立つスマートフォンアプリなどがあり、検査後のサポートも充実しています。

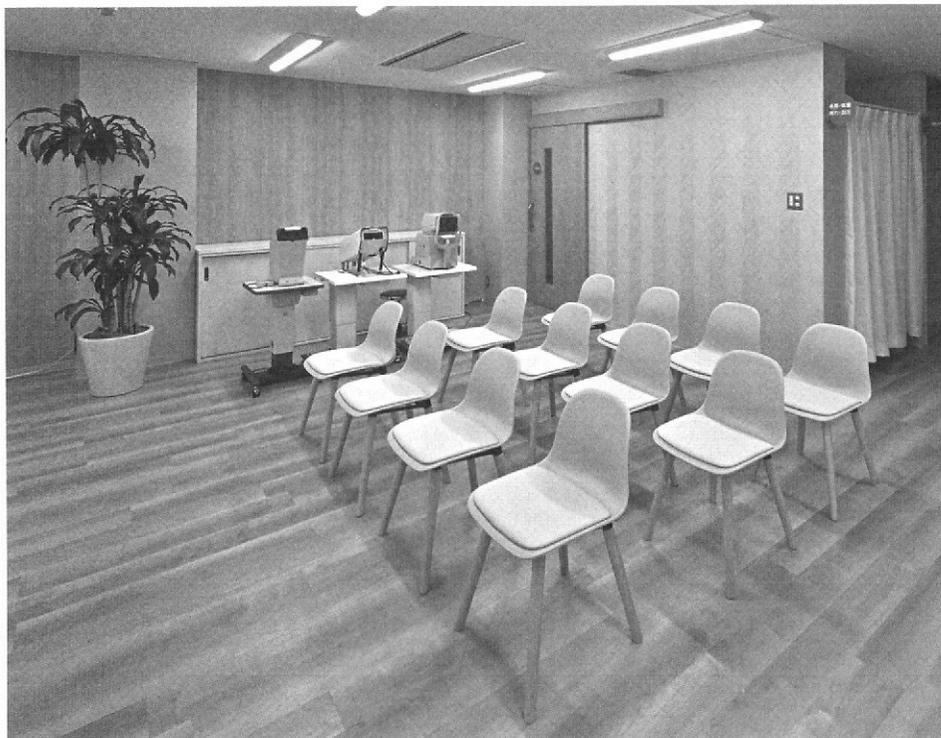
視覚障害は自覚されにくく、気づかない間に失明の恐れがある緑内障が進行しているかもしれません。早期発見のためには、これらの検査を定期的に受診することをお勧めします。

検査をお勧めしたいのは、①40歳以上の方、②近視が強い方、③見えにくさを感じる方、④目に痛みを感じる方、⑤血縁者に緑内障の方がおられる方、⑥眼底検査で乳頭陥凹拡大を指摘されている方です。

いずれの検査も詳しくは、当協会業務担当者にお問合せください。

（人間ドック部長 石井 潔）

健康診断を快適に受診して頂けるように改装しましたー協会本部



計測フロア（北3F）



採血・診察フロア（南4F）



婦人科フロア（南5F）

協会本部では、年末年始の休暇中に3階から5階までのフロアの改装を行いました。
改装では診察室や婦人科検査室の配置を変え、また受診者の皆様が次の検査へスムーズに移動できるように工夫しました。写真はその一部です。

大阪支部でも、令和4年度 労働衛生管理者講習会を開催

この写真は昨年11月、本部開催の管理者講習会です。久しぶりの開催で、ご出席の皆さんも多く盛況でした。なお、この1月に開催した大阪支部の管理者講習会の写真は、本誌発行の都合上、掲載できなかったことをお詫びいたします。



名古屋で開催した労働衛生管理者講習会にて

コロナ禍のもと、しばらく開催できなかった労働衛生管理者講習会ですが、大阪支部でも開催の運びとなりました。

新年1月26日(木)、午後1時45分～同5時まで、ABCアットビジネスセンター大阪国際ビル(大阪市中央区安土町二丁目3-13)・17階・1705号室にて開催されました。

なお、講座はコロナウイルス感染予防対策を徹底した上での開催としました。

演題(1)は、大阪労働局労働基準部健康課・課長補佐の高田隆寿氏による『職場における健康管理について』、適切な健康診断の実施に向けて。演題(2)は社会保険労務士法人・大阪経営の代表社員 松浦邦成先生による『ハラスメント対策について』、パワハラ・セクハラ・カスハラ等から企業を救う。以上の2講座を行いました。

ご多忙中、多数のご出席をいただき盛況でした。改めて御礼を申し上げます。

協会職員2名が、 フィットテスト 実務者養成研修の 修了証を取得

金属アーク溶接等で発生する有害物質・溶接ヒュームへの労働者へのばく露による健康障害防止のために、改正特定化学物質障害予防規則(特化則)に基づき、新たに呼吸用保護具が適切に装着されていることの確認(フィットテスト)が定められました。

面体を有する呼吸用保護具(取り替え式防じんマスク、使い捨て式防じんマスク、面型電動ファン付き呼吸用保護具)は、顔に密着していないければ最適な性能を得られません。フィットテストでは密着性を評価することで、面体の着用者に対し、サイズ・形状・装着状態が適切であるかを確認します。

協会では集団健診部の石角太郎、丸尾文明の2名がフィットテスト実務者養成研修を修了、すでに実務を行っています。

幸運を招き寄せる

岡田 邦彦 理事



去る11月に開催された理事会で、岡田邦彦理事から次のようなお話をいただきましたので、ご紹介いたします。

近年、計画的偶発性理論という、なにやら難しそうなキャリア論を耳にします。

1999年、米国スタンフォード大学のクランボルツ教授らが提唱した説で、一言で言えば、個人のキャリアの8割は、当初予想もしていなかった偶発的な幸運、例えば人と人との偶然な出会いによって決定される、というものです。

私もオリエンタル労働衛生協会の理事を仰せつかって二十余年、会議や交流会などを通じて、さまざまな方々とご縁を頂きました。そして予想もなかった経済団体の要職をお引き受けることになった経緯もありました。

偶発的な幸運を英語でハプンスタンス (Happenstance) といいます。そのような幸運に恵まれる人物には、共通の行動特性がある、というのが教授の説で、その幸運を招き寄せる行動特性は次の五つだ、ということです。

- ① 好奇心 (Curiosity) 未知の事柄に、いつも強い興味を抱いていること。
- ② 持続性 (Persistence) 物事を粘り強く続けることができる。
- ③ 楽観性 (Optimism) 物事を

良い方向に考える性格である。心配性の反対。
④ 柔軟性 (Flexibility) 融通性があり、その場に応じて素直に対応できる。
⑤ 冒険心 (Risk-taking) ある程度の危険は覚悟して前に進む勇氣がある。

私はテレビ愛知「私の一世」で、「チャップリン自伝」を取り上げ、チャップリンの経歴を五つの行動特性と比較してみました (詳細はネット配信でご覧頂ければ幸いです)。そして、チャップリンのような偉大な人物には、もう一つ大切な行動特性があることに気が付きました。

それは、⑥ 愛 (Love) と誠実さ (Sincerity) とした。友情 (Friendship) と誠実さと言いつても良いでしょう。利他のところ、約束を守り、人を裏切らないことなども含まれるでしょう。この行動特性⑥は、折角出会った幸運を逃さない道にも通じるのでは? と考えているところです。

縁起が良い、冬の赤い実

花の少ない冬場の庭に、彩りを添えるのが、南天、千両、万両などの赤い実です。

南天は「難を転ずる」から江戸の昔から、縁起ものとして親しまれてきました。南天はお正月飾りとしても使われます。

消炎作用があるため、葉は料理の折り詰めや焼き魚などに添えられます。料理の飾りのように見えますが、実は昔からの生活の知恵です。

南天は全草有毒です。特に実が毒が多い。ドメスチン、ナンテミン、ヒゲナミンなどの成分がそれ。しかし、乾燥させるなど手を加えると生薬に変身します。鎮咳作用があります。まさに「難を転ずる」ですね。

縁起が良い赤い実は、他にも千両、万両があります。実が上に付くのが千両、下に付くのが万両です。本号の表紙絵がそうです。



久納昇辰	神野吾郎	小栗恒夫	岡田邦彦	岩間汪美	石川清昭	相羽昭	理事 理事	伊藤達夫	專務理事	神取幸治	副理事長	福田吉秀	理事長
------	------	------	------	------	------	-----	----------	------	------	------	------	------	-----

小林憲夫	顧問 小林問	川地正章	小栗厚紀	監事	山内一樹	宮崎秀樹	宮崎敏明	光田敏夫	廣瀬彦藏	西村三藏	筒井隆彌	田中康之	竹中山幸男	栗山康介
------	-----------	------	------	----	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------

令和5年元旦	職員一同	(五十音順・敬称略)	山田雅一	水谷健治	丸尾隆志	野田尚英	田財重典	杉浦弘光	清水宏之	秋田慎	参与	藤澤正義
--------	------	------------	------	------	------	------	------	------	------	-----	----	------